

# もし新型コロナウイルスが発生したときは

海外で新型コロナウイルスの発生が確認されたときは、短期間のうちに世界中に広がると予想されています。日本へは1週間から2週間程度、もしくは、もっと短期間で侵入してくる可能性があります。国内でも確認された場合、1週間ほどで全国に感染者が拡大してしまふ可能性ががあります。大流行を防ぐため、そして自分の身を守るために最大限の感染防止策をとることが必要です。

## ●感染防止のために

### ①通学しない

学校は、地域の流行発生源になります。県内で感染者が確認されたら休校になります。また、休校中に子どもをスーパーや遊び場などはもちろん、友達の家や塾にも行かせてはいけません。

### ②通勤しない

日本人は、無理をしても会社にいく傾向があります。流行初期に不用意に通勤することで流行を広げる原因になります。

### ③買い物をはかえる

食料品や日用品などを買い求めて、お店は混乱が予想されます。事前に備蓄しておきましょう。

### ④発熱したときは

#### いつもの病院に駆け込まない

病院内で感染したり、他の病気で入院している患者や通院患者に感染させたりしないように、受診する前に保健所や病院に連絡して、指示を受けましょう。また、慢性的に服薬している人は、医師と相談してあらかじめ多めに薬をもらいましょう。

### ⑤電車やバスは利用しない

電車やバスは非常に感染しやすい空間です。や

むをえず乗車するときは、なるべく空いている時間帯に防備を万全にして乗車しましょう。自家用車の移動は比較的安全ですが、渋滞やガソリンの供給不足も予想されます。ガソリンの残量に注意して、家族が発病したときなどのために備えましょう。

### ⑥マスクの着用

人混みは感染の危険性が非常に高いので、外出する際は、マスク、ゴーグルを着用しましょう。ゴーグルは、目からの感染を防ぎます。

### ⑦手洗い・うがい

ウイルスは目や手を介して感染します。外出からもどったら丁寧に手洗いや洗顔を行って体についたウイルスを洗い落としましょう。あわせて、うがいも行いましょう。

#### ▼問い合わせ先

健康福祉課 健康増進係

☎ 9 1 3 2

FAX 7 4 9 3



# 麻しん(MR)の予防接種を

## 受けましょう!

今年も麻しんの流行が、心配されています。予防接種を受けていないお子さんの予防と周囲の人への感染防止のために予防接種を受けましょう。

町では、MR(麻しん、風しん)混合予防接種を1歳の子と年長児(来年4月に小学校へ就学する子)を対象に実施しています。また、平成24年度まで、毎年度中学1年生と高校3年生に対して追加の予防接種を実施しています。

これまでの流行は、予防接種を受けていない人、予防接種を受けてから年月が経過した世代の人たちの中で、麻しんウイルスに対する免疫を持ってきていないか、あるいは減弱した人の割合が高くなってきたため、このような人々の中で麻しんが発症し、行動範囲の広さから集団的に流行したものと考えられています。

町が実施する予防接種は、町内のほか、下野市、宇都宮市の医療機関(無料)で受けられます。

なお、接種者の年齢が対象外の場合は任意接種のため、接種費用は有料になります。

#### ▼問い合わせ先

健康福祉課 健康増進係

☎ 9 1 3 2

FAX 7 4 9 3

